

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年 2月22日 (第12号)
「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局

「ポートフォリオ評価に関する研修会」が開催されました

2月17日(水)、徳島文理大学徳島キャンパスで「ポートフォリオ評価に関する研修会」が開催されました。

「学生および教職員の共通理解を深め、教員をめざす学生の教職キャリアの向上と教職員の指導力の充実に資する」という目的で、愛媛大学准教授、教育・学生支援機構 教育企画室副室長の秦敬治先生をお迎えして、「ポートフォリオを活用した主体的な学びの実践 ～教職キャリアの向上をめざして～」というテーマで行われました。

この研修には、児童学科の学生25名と、文理大学の教職員と「教員養成コンソーシアム四国」の連携大学の教職員合わせて35名、全部で60名の参加者がありました。

今回の研修では、教員をめざす学生が「プレ・ティーチング・ポートフォリオ(PTP)」(教職受講学生用ポートフォリオ)をどのように作り上げ、どのように活用していくのかということについてご指導いただきました。

はじめに研修の目的を確認した後、

「ポートフォリオとは何か？」

「ポートフォリオにはどんなものがあるか？」

「プレ・ティーチング・ポートフォリオとは？」

「プレ・ティーチング・ポートフォリオにおいては何が重要か？」

「プレ・ティーチング・ポートフォリオは、なぜ重要なのか？」

ということについて、わかりやすく説明いただきました。

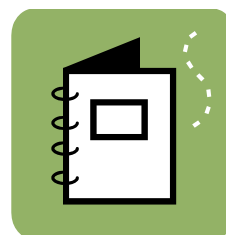
続いて、ワークシートを使っての、ワークショップを行いました。「プレ・ティーチング・ポートフォリオ」を作る人と、質問をしたりアドバイスをしたりして協力する人の2人組みになって、途中で役割を交代しながら進めていきました。ワークショップで「なぜ教員になりたいのか?」「どういう教員になりたいのか?」「教職に向けて、これから1年、何をがんばるか?」ということが、少しずつ具体的になってきました。最後に、「効果的なプレ・ティーチング・ポートフォリオを作成するポイント」についてお話をいただき、2時間の研修があっという間に終わりました。

参加した学生の皆さんの感想

◇自分が教師になりたい理由がはっきりわからず、ありがちな理由しか書くことができなかったが、今日の研修会に参加して、なりたい理由とその目標を達成するために今何をすべきかを自分で見つけることができた。これから深めていきたい。

◇自分自身を見つめ直そうと感じました。自分自身をもっともっと分析せねばと思いました。また、PTPはがんばって作成していこうと思います。

◇研修で、自分が教師になりたいという気持ちを再確認することができて、さらにやる気が上がってきました。また、自分が考えていることを相手に伝えたり文章に書いたりすることはとてもいいことだなと感じました。



参加した先生方の感想

◇今まで漫然としていたポートフォリオのイメージが少しずつはっきりしてきたように思います。学生にとってもすごくよかったと思います。

◇本学でも、PFの取組に悩んでいるところですが、今日初めてPFの長所、本質というところがわかった気がします。十分キャリアの証明になるし、実施に向けて取り組む意欲が湧きました。

◇ワークショップの進め方が参考になった。良かった。次年度のチューターの時間に、学生にさせてみようと思う。(自分なりの工夫を入れて)

ポートフォリオ評価に関する研修の概要 (資料より抜粋)

プレ・ティーチング・ポートフォリオとは？

- ①自分はなぜ教師になりたいのか？
 - ②将来どんな教師になりたいのか？
 - ③そのためにはどんな力を身につけなければならないのか？
 - ④どのような取組んで何を学んだのか？
 - ⑤今現在、どのような力を身につけているのか？何が出来るのか？
- ということが一目でわかるファイルのことです。



プレ・ティーチング・ポートフォリオにおいては、何が重要か？

- ①目指すべき方向性やゴールが明確であること。
 - ②自分が身につけるべき知識、態度、技術などの能力が明確であること (授業シラバスの到達目標)。
 - ③自分が身につけたい知識、態度、技術などの能力が明確であること (自分が理想とする教員の資質)。
 - ④身につけた、実践したことの証拠 (エビデンス) が必要である。
- ということが重要になります。

プレ・ティーチング・ポートフォリオは、なぜ必要なのか？

- ①将来教員になるための活用が可能。
- ②PTPは教師になった際にTP (ティーチング・ポートフォリオ) として活用でき、すばらしい教育実践を行うためのツールとすることが可能。
- ③教員になりたい自己の本質を知り、それを忘れずに取り組むことが可能。(自己省察が可能＝自らの認識、他者からの指摘)
- ④他者への自己開示が可能。

ワーク1 「どうして教師になりたいのですか？」

ワーク2 「どういう教師になりたいのですか？」

ワーク3 「教師に向けて、これから1年、何を頑張りますか？」

効果的なプレ・ティーチング・ポートフォリオを作成するポイント

- ①「できる」事項をどんどん増やそう！
- ②自分を見てくれる人を増やそう！
- ③PTPの修正は遠慮なく行おう！
- ④PTPをお互いに見せ合おう！
- ⑤エビデンスをきちんと揃えよう！
- ⑥毎日、毎週こまめに記入したり、読み返したりしてみよう！



徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局

TEL 088-602-8048

E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp